○名寄市立大学人権相談員規程

平成 20 年 3 月 17 日

改正 平成 24 年 3 月 16 日

平成 25 年 12 月 4 日

平成 29 年 3 月 16 日

平成 29 年 5 月 10 日

(設置)

第 1 条 人権擁護とハラスメント防止に関するガイドラインに基づき、人権相談員を置く。

(目的)

第 2 条 人権相談員は、本学構成員及び関係者が、身体的・心理的に安全で快適な環境において学び、教育・研究し、働くことができる機会と権利を保障するために、相談者の立場に立った相談活動を行う。

(任務)

第 3 条 人権相談員は、前条の目的を達成するために、以下の各号を任務とする。

- (1) 相談者からの相談を受け、必要な支援を行うとともに、人権擁護委員会に相談の事実を報告する。
- (2) 相談者からの相談の事項について、必要な場合は、相談者の同意に基づき人権擁護委員会への申立を支援する。
- (3) 相談者からの相談内容に応じて学内の当該組織、または学内外の関係者に事情を聞き、必要な支援を得ることができる。
- (4) その他、人権相談員の目的を達成するために必要な活動を行う。

(構成員)

第 4 条 人権相談員は、全教職員の中から、学長によって指名される。必要に応じて学外者も指名される。指名の時期は、人権擁護委員の選出後、遅滞なく、行われることとする。

- 2 人権相談員は、人権擁護委員を兼ねることはできない。
- 3 人権相談員の任期は 1 年とする。ただし、連続する 3 年の任期を超えて再任されない。

附 則

(施行期日)

- 1 この規程は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

(廃止)

- 2 名寄市立大学・市立名寄短期大学人権相談委員会規程（平成 18 年 7 月 5 日施行）は、廃止する。

附 則

この規程は平成 24 年 3 月 16 日から施行する。

附 則

この規程は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は平成 29 年 5 月 10 日から施行する。